

令和 6 年度 鹿行保健医療圏 地域・職域連携推進協議会専門部会（結果報告）

1 目 的

地域の健康課題解決に必要な連携推進のため、担当者間で顔の見える関係づくりをする。現状の詳細な把握や情報交換を行い、今後取り組む課題、対象者層、目標等を検討する。

2 日 時

令和 6 年 12 月 12 日（木） 午後 1 時 30 分～3 時

3 参加者

管内 5 市健康づくり担当者、鹿行地域産業保健センター、管内企業 7 社、保健所 計 22 名

4 議 事

- （1） 講話：「禁煙のすすめ」 講師：潮来保健所 薄井技佐
- （2） 鹿行保健医療圏地域・職域連携推進協議会及び専門部会の方針について
- （3） 地域・職域連携推進事業に係る意見交換

5 結 果

○目標：望まない受動喫煙の機会の減少

喫煙者の減少

○具体的な取組：受動喫煙防止対策に係るリーフレットの作成

○対象者層：飲食店の経営者及び喫煙者

○主な意見

- ・どの現場においても無関心層へのアプローチ方法が課題。
- ・従業員 50 人未満の事業所は、人手が足りず生産性重視になっているため、産業保健の光が全く当たっていないという現状がある。
- ・地域では、健診の受診率、健康教室の参加率が伸び悩んでいる。
→職域における定年前の教育として今後の健診の案内をしてもらってはどうか。
- ・地域と職域で、健康状態や指導経過などの情報連携を図るためのツールを作れると良い。
- ・リーフレットには、潮来保健所管内の喫煙に関する情報や取組の好事例なども記載した方が良い。

6 今後の方針

リーフレットの活用方法及び事業の評価指標について検討が必要であるため、協議会において意見を聴取する。